

報道関係者各位

2016年 2月 19日
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光 宏之

従業員持株会の会員に向けた経営方針説明会の開催に関するお知らせ

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、社員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしています事を深くお詫び申し上げます。

株式会社ロッテホールディングス（以下、ロッテHD社）の最大株主である株式会社光潤社（以下、光潤社）は、経営上の問題に幕引きを図り、日本のロッテグループを創業以来の「ものづくり」の会社に戻すべく、2016年2月16日にロッテHD社に対し、臨時株主総会の招集請求を行い、その中で経営陣の刷新を求めていくことといたしました。

また、経営陣の刷新後の経営方針として、ロッテHD社がグローバル企業として持続的な成長を続けられるよう、「グループ戦略の見直し」「現場を重視した経営体制の確立」「ロッテHD社株式の上場」の3つの基本方針を打ち出し、さらには、本日付「ロッテグループの企業価値の持続的向上を目的とする新制度提案に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、日本ロッテグループの社員を主な対象とした新制度の導入も提案しております。

つきましては、ロッテHD社の第2位株主である「ロッテグループ従業員持株会」（以下、従業員持株会）の会員（以下、会員）の皆様にご利用の経営方針を正しくご理解いただき、臨時株主総会において、会員の皆様の利益に適った公正な議決権行使を行っていただけるよう、下記【経営方針説明会の概要】のとおり、理事長その他の理事会構成員を含む会員の皆様に向けて、経営方針説明会を開催することといたしました。

特に、会員の皆様に対する受託者責任または善管注意義務を負っている理事長その他の理事会構成員の方々には、会員の皆様の利益に適った公正な議決権行使を行っていただくためにも、本説明会に参加していただき、さらに本説明会の開催を会員の皆様に周知徹底いただくよう要請いたしました。

また、併せて、ロッテHD社の現経営陣に対し、理事長その他の理事会構成員を含む会員の皆様の本説明会への参加につき、不当な圧力をかけることのないよう要請いたしました。

従業員持株会の議決権行使は、現経営陣の支配を受けることなく、会員の利益のために独立して行われるべきものであり、理事長その他の理事会構成員を含む会員の皆様への不当な指示、干渉、強要などは株主総会の公正性を害するものであり、許されるものではありません。光潤社は、従業員持株会の独立した議決権行使が確保されるよう、ロッテHD社の現経営陣に対し、重ねて要請いたします。

記

【経営方針説明会の概要】

1. 目的

ロッテHD社の第2位株主である従業員持株会の会員の皆様に、経営陣の刷新後の経営方針を正しくご理解いただき、会員の皆様の利益に適った公正な議決権行使を行っていただくこと

2. 対象者

従業員持株会の理事長その他の理事会構成員を含む会員

3. 説明内容

- (1) 経営刷新が実現した後の、ロッテグループの経営方針
 - ① グループ戦略の見直し
 - ② 現場を重視した経営体制の確立
 - ③ ロッテHD社株式の上場
- (2) 光潤社が提案している「ベネフィット・プログラム」の詳細
 - ① 株式報奨制度
 - ② 福利厚生基金

以上